

# がん疼痛治療開発マップ

革新がんでサポート  
されている試験

検索：2024年1月  
作成：2024年1月

	対象	標準治療					臨床試験					準備中					
がん疼痛 (内臓痛・ 体性痛/ 神経障害 性疼痛)	第I段階 軽度																
	第II段階 軽度 から 中等度	弱オピオイド (コデイン、 トラマドール)															
	第III段階 中等度 から 強度	強オピオイド (モルヒネ、 オキシドロン、 フェンタニル、 ヒドロモルフォン、 タベンタ ドール、メサド ン)	非オピ オイド 鎮痛薬 (NSAI Ds、 AcA)	鎮痛 補助薬	*1 骨修飾 薬 (BP製 剤、抗 RANK L抗体)	*2 専門的 鎮痛法 (緩和 的放射 線治 療)	*2 専門的 鎮痛法 (神経 ブロッ ク、 IVR)	UMIN00 0040794 登録中・ Phase III 有痛性骨 転移に対 する緩和 的動脈塞 栓術の即 時的有効 性及び安 全性 検証試験 (JIVRO SG/J- SUPPOR T 1903) 緩和的動 脈塞栓術 2021.3~ 2024.12	jRCTs05 1190097 登録中・ Phase III 神経障害 性疼痛に 対する デュロキ セチンと プレガバ リンの第 III相試験 (JORTC- PAL16) デュロキ セチン vs. プレガバ リン 2020.2~ 2025.3	UMIN000038334 登録中・NA 進行がん患者のがん 疼痛緩和に向けた遠 隔看護システムの効 果検証 遠隔看護システム vs. 疼 痛日記 2019.11~2020.12	UMIN000032359 登録中・NA 肝臓がんに対する緩和放 射線治療の有効性 放射線治療 2018.4~2023.12	UMIN000005507 登録中・NA 速放性オピオイド製剤ク イトレーションを用いた フェンタニルパッチ外来 導入のがん疼痛緩和にお ける有用性と安全性の検 討(Miyagi-HBPCOG 008) 速放性オピオイド製剤ク イトレーションを用いた フェンタニル経皮吸収型 製剤の導入 2011.5~2014.3	UMINO 00021 275 登録中・ NA 高濃度リ ドカイン 軟膏の抗 アロディ ニア効果 高濃度リ ドカイン 軟膏vs. プラセボ 軟膏 2016. 4~ 2019.3	UMIN000050617 準備中・ 在宅進行がん患者のがん 疼痛緩和に向けた遠隔看護 システムの介入効果を検証 する比較試験 遠隔看護群 vs. 対照群 2023.4~	UMIN000016414 準備中・Phase II がん性疼痛における タベンタドールの有効性 タベンタドール 2015.2~	UMIN000030716 準備中・ がん疼痛患者における オピオイド使用による感覚閾値 の調査 感覚神経検査装置を用いて 皮膚に電流刺激を与えて 閾値を測定 2018.2~	UMIN000035531 準備中・ 癌性疼痛における ケタミンの鎮痛効果と 抗うつ作用の 二面性の評価 ケタミン vs. ミダゾラム 2019.2~

NSAIDs: 非ステロイド性抗炎症薬、AcA: アセトアミノフェン、BP: ビスフォスフォネート、IVR: インターベンショナルラジオロジー

\*1 骨転移がある場合に使用、\*2 症状に応じた治療を実施